



1期生

2016年度 卒業

4年間を振り返って...

齊藤 優香さん

保育士課程は、**少人数クラス**なので、互いに励まし合いながら、**専門分野を学ぶことができました**。また、先生方との距離も近く、実習のときや進路を決めるときなど、先生方が親身に相談に乗って下さり、あたたかい学校だと思います。

八潮市立保育所勤務

古川 裕希さん

一期生として入学し、4年間保育について学ぶことができたことは、非常に貴重な経験だったと今は強く思います。私たち1期生は**少人数**ということもあり、**保育士課程クラス全体で助け合いながら保育士を目指すことができた**と思います。時には、カリキュラムや課題に悩まされることも少なくありませんでしたが、そんな時こそ**クラスみんなと協力しながら乗り越えることができた**と思います。また、実習の際は**保育士課程の先生方に、親身に話を聞いて頂き、支えて頂いたと実感しています**。**少人数で、先生方の手厚い指導のもと、4年間学べたことを本当に良かった**と思います。

板橋区立保育所勤務

保育士課程に入った  
動機

- 子どもにかかわる仕事がしたい
- 障がいをかかえている子どもを心身面から支えたい
- 小さい頃からの夢の実現のため

2017年度入学 5期生

保育士課程で  
学びたいこと

- 手あそび
- 子どもの心理面について
- 子どもの成長段階に合わせた注意の仕方や、トラブルの対処法



1年生 15名



3年生 10名



2年次の2月に板橋区の公立保育所で、3月には板橋区内の社会福祉施設でそれぞれ実習を行いました。初めての現場での実習に戸惑いつつも、事後指導のグループディスカッションや振り返りを行う中で、あらためて多くの気づきや学びがあったことを実感したようです。「現場でしか学べないこと」を経験できるのが「実習」です。ほいくしたまごの保育現場への第一歩を踏み出した感想を聞いてみました。

### 実習を振り返って…

保育実習 I

**武藤 彩香**さん

保育所

私は、板橋区の公立保育所に実習に行きました。実習を終えて、各年齢の子ども達と接する中で、保育者は子ども達自身に“自ら考え、行動するように促す”ことが子どもの成長の上で大切なことであると気づき、そのためには、保育者は一歩引いて子ども達を“見守る”ことも保育の一つの援助として大事なことであると学びました。これらの学びから、子ども達の発達段階の特徴をきちんと把握し、各年齢に沿った援助を行っていく必要があるのだと感じました。初めての实習で、わからない点多々ありましたが、学びの多い充実した実習でした。

私は、板橋区の知的障がいをもつ方々の通所施設に実習に行きました。社会福祉施設に初めて足を踏み入れ最初は不安も多かったのですが、利用者さんが話しかけてくださったり、職員の方がアドバイスをしてくださったりして、たくさんの思いやりに溢れた、とても楽しく実のある実習でした。最初は利用者さんとうまく意思疎通が図れず戸惑いました。しかし職員さんのアドバイスを受け、表情やちょっとした手や視線の動き方から利用者さんの気持ちを汲み取ってコミュニケーションを取ることができるようになりました。

保育実習 I

**大田 葵**さん

施設

ご案内

## オープンキャンパス

★≡板 橋キャンパス 2017年7月16日(日)

★≡東松山キャンパス 2017年7月23日(日)

8月18日(金)

8月19日(土)

保育士課程について詳しくは

大東文化 保育士課程

検索

お知らせ

2017年6月24日(土) 3号館0110教室

ガイダンスカウンセラー桜井典章 講師による

3~4年生対象:公務員試験対策講座を開催

次回 10月中旬 予定

キャリアセンター主催